

Java 7 Update 55 リリースに伴う POWER EGG2.0 の動作に関する留意事項

第1版

2014年04月

ディサークル株式会社

改版履歷

版数	改版年月日	備考
1.0	2014/04/17	初版

2014年4月16日(米国時間2014年4月15日)にJava 7の新しいUpdateであるJava 7 Update 55がリリースされました。

Java 7 Update 55へのバージョンアップならびにJava 7 Update 55利用時におけるPOWER EGG2.0の動作について詳細を下記にご説明いたします。

1. POWER EGG2.0でJavaを利用する際の諸条件

POWER EGG2.0を利用するためにJavaをクライアント端末へインストールする際の注意事項についてご説明します。(Java 7 Update 55に限らず、Java全般についてのご説明です)

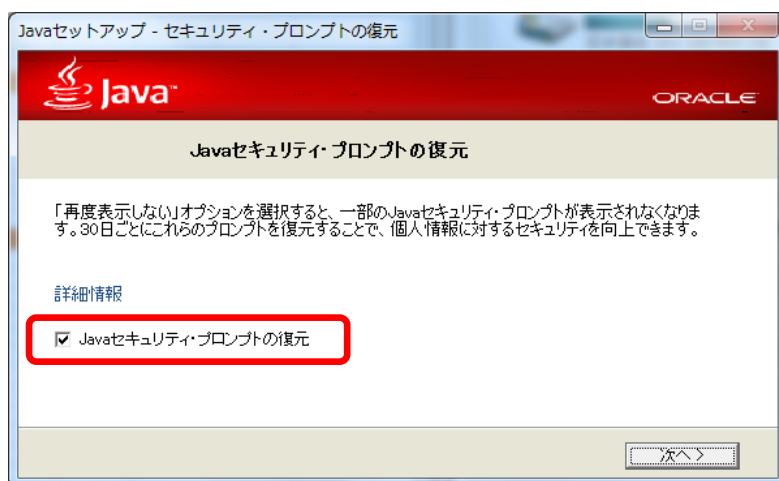
- 異なるバージョンのJavaを同時にインストールしないでください
Java 6とJava 7など、異なるバージョンのJavaを同時にインストールすると正常に動作しない場合があります。Java 6がインストールされている環境にJava 7をインストールする場合は、先にJava 6をアンインストールしてください。
- 32bit版のJavaを利用してください
POWER EGG2.0では32bit版のブラウザのみサポートしております(クライアントOSは64bit版でも利用可能)。そのため、クライアント端末にインストールするJavaも32bit版である必要があります。64bit版のJavaは利用しないでください。

2. Java 7 Update 55へのアップデートに関する留意事項

Java 7 Update 51など旧バージョンからJava 7 Update 55へ更新する場合、以下のようなメッセージが表示される場合があります。

それぞれメッセージに応じて以下の通り対応してください。

(1) Javaセキュリティ・プロンプトの復元



31日以上非表示であったプロンプトに対してセキュリティ・プロンプトを復元するオプションです。

Javaを使用するページを表示した時に、セキュリティを目的として意図した動作かをユーザに確認させる通知が出てきます。その際に今後も同じことを毎回確認するのを避けるための選択があります。

「Javaセキュリティ・プロンプトの復元」はこの非表示とした選択などをクリアする機能です。

チェックを入れると一度非表示とした設定がクリアされ、再度確認のメッセージが表示される場合があります。

す。セキュリティ・プロンプトを更新のタイミングで復元したくない場合はチェックを外してください。

※「セキュリティ・プロンプトの復元」は、Java コントロールパネルの[セキュリティ]タブからも実行することができます (Java 7 Update 51 以降)

(2) McAfee Security Scan Plus のインストール確認



「McAfee Security Scan Plus」を同時にインストールするかどうかの確認画面です。
セキュリティソフトインストールの可否については、システム管理者様へご確認ください。

3. Java 7 Update 55 を利用する際の留意事項

Java 7 Update 55 がインストールされた端末で POWER EGG2.0 を利用した場合、以下のようなダイアログが表示される場合があります。ここでは、その対応について機能別にご説明します。

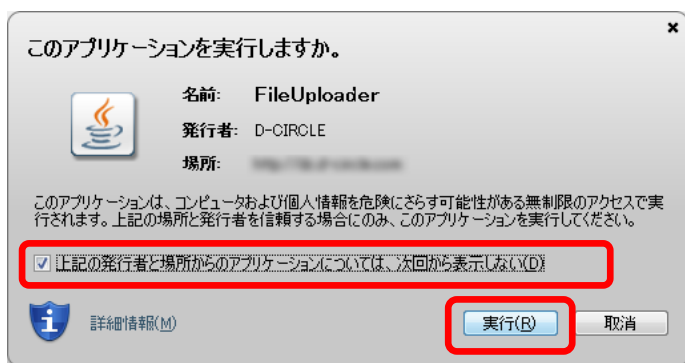
なお、POWER EGG2.0 において Java が関連するのは以下機能となります。

- ファイル添付アプレット
- PC リマインダー
- 組織図アプレット(管理者機能)

(1) ファイル添付アプレット利用時 (Windows 8/Windows 7)

ファイル添付アプレットを使用すると設定している場合、各種機能でファイル添付用の画面を起動しようとした際に以下のようなメッセージが表示される場合があります。(以下は Windows7 の画面イメージ)

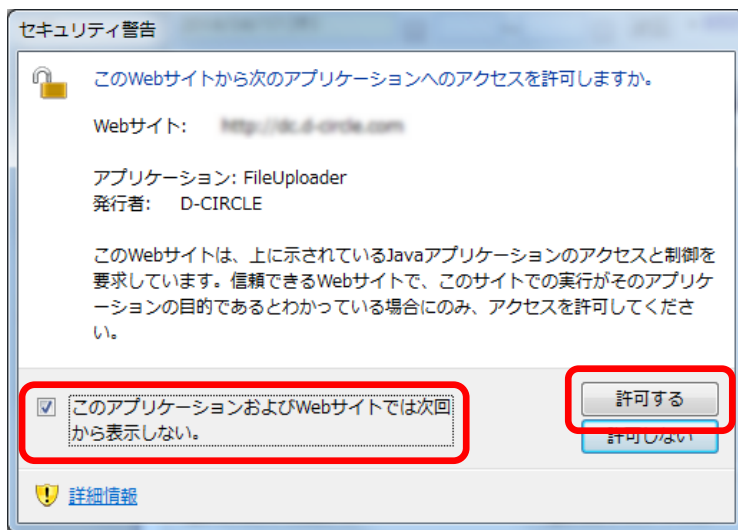
《アプリケーション実行確認のダイアログ》



“上記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない”をチェックして[実行]をクリックしてください。次回以降メッセージは表示されなくなります。

[取消]をクリックすると、正常に動作しません。

《セキュリティ警告ダイアログ》



《アプリケーション実行確認のダイアログ》で[実行]クリック後に表示されます。

“このアプリケーションおよび Web サイトでは次回から表示しない”をチェックして[許可する]をクリックして

ください。

[許可しない]をクリックすると、正常に動作しません。

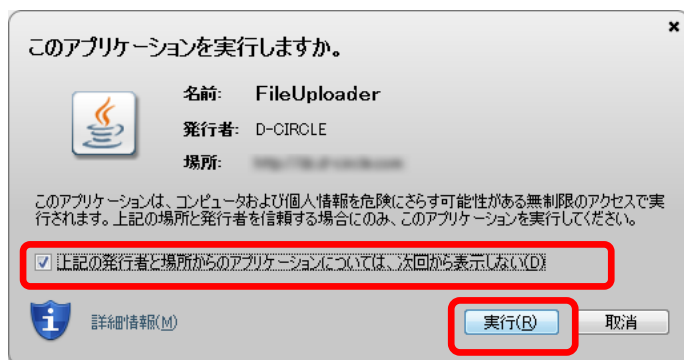
なお、このセキュリティ警告画面は、POWER EGGの画面ごと(例えば、スケジュール登録や社内メール送信画面など)で都度表示されます。“このアプリケーション及びWeb サイトでは次回から表示しない”にチェックし許可することで以降その画面ではセキュリティ警告は表示されなくなります。

※Java のセキュリティ設定にある例外サイトに POWER EGG の URL を登録済でもセキュリティ警告は表示されます。

(2) ファイル添付アプレット利用時 (Windows XP)

ファイル添付アプレットを使用すると設定している場合、各種機能でファイル添付用の画面を起動しようとした際に以下のようなメッセージが表示される場合があります。

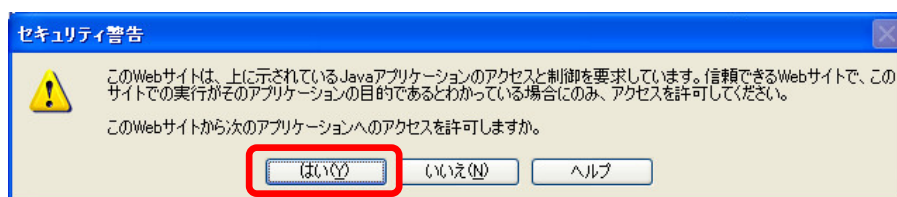
《アプリケーション実行確認のダイアログ》



“上記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない”をチェックして[実行]をクリックしてください。次回以降メッセージは表示されなくなります。

[取消]をクリックすると、正常に動作しません。

《セキュリティ警告ダイアログ》



《アプリケーション実行確認のダイアログ》で[実行]クリック後に表示されます。

[はい]をクリックしてください。

[いいえ]をクリックすると、正常に動作しません。

なお、このセキュリティ警告画面は、ブラウザを起動するたびに都度表示されます。“次回から表示しない”というオプションがないため、ブラウザを起動しなおすごとに毎回[はい]をクリックしていただく必要があります。

この警告を非表示とする回避方法はございませんので、旧バージョンの Java をご利用いただくか、ファイ

ル添付アプレットを使用しないよう設定を行うことで対応をお願い致します。

※Java のセキュリティ設定にある例外サイトに POWER EGG の URL を登録済でもセキュリティ警告は表示されます。

(3) PC リマインダー利用時

PC リマインダーインストールや起動時に以下のようなメッセージが表示される場合があります。

《アプリケーション実行確認のダイアログ》



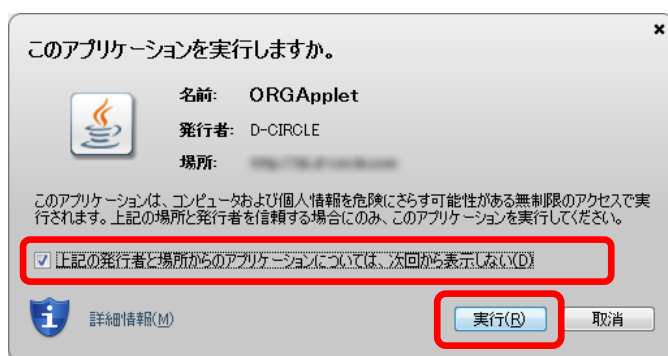
“上記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない”をチェックして[実行]をクリックしてください。次回以降メッセージは表示されなくなります。

[取消]をクリックすると、正常に動作しません。

(4) 組織図アプレット利用時

組織図のメンテナンスを行う画面を起動した際に以下のようなメッセージが表示される場合があります。

《アプリケーション実行確認のダイアログ》



“上記の発行者と場所からのアプリケーションについては、次回から表示しない”をチェックして[実行]をクリックしてください。次回以降メッセージは表示されなくなります。

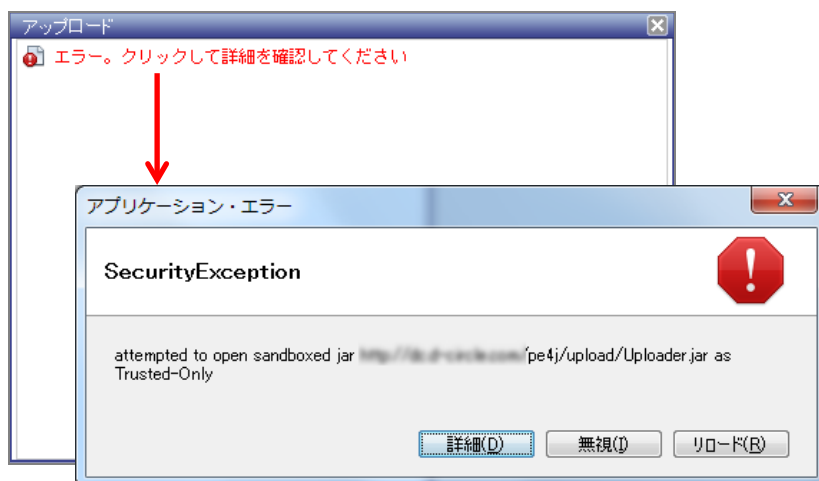
[取消]をクリックすると、正常に動作しません。

4. Java 7 Update 55 で正常に動作しない場合の対応方法

3でご説明したダイアログでクリックするボタンを間違えた場合など、Java 7 Update 55 で正常に動作しない可能性があります。その場合は、以下を参考に操作を行ってください。

ファイル添付アプレットのアプリケーション・エラー

《エラー画面例》

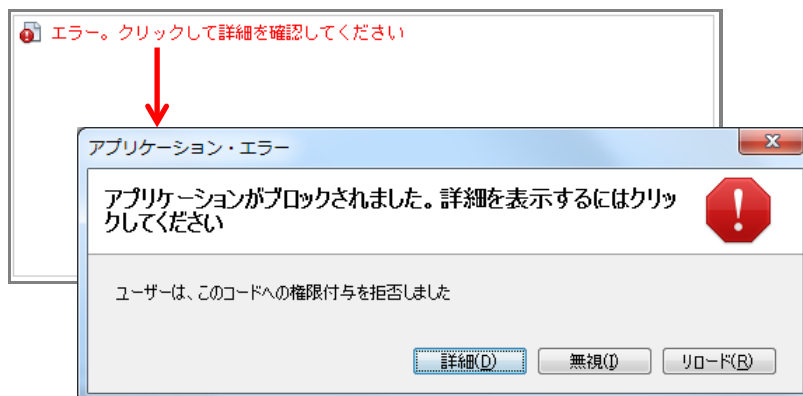


《アプリケーション実行確認のダイアログ》で[取消]をクリックした場合などに上記のエラーが発生する可能性があります。

このような場合は一旦ブラウザをすべて閉じて再度起動しなおしてください。

組織図アプレットのアプリケーション・エラー

《エラー画面例》



《アプリケーション実行確認のダイアログ》で[取消]をクリックすると上記のエラーが発生する場合があります。このような場合は一旦ブラウザをすべて閉じて再度起動しなおしてください。

その他正常に動作しない場合

上記の操作でも改善しない場合、また、Java を利用する各種機能でエラー等が発生し正常に動作しない場合は、以下の操作を行い現象が改善しないかご確認ください。

- ① Java のキャッシュクリア、ブラウザのキャッシュクリアを行う

一時ファイルの削除方法については、お客様向けホームページの下記を参考にしてください。

http://www.poweregg.net/situmon_settei_main.htm

② ブラウザの設定をリセットする

<Internet Explorer の場合>

[ツール] → [インターネットオプション]の「詳細設定」タブ → [リセット] から設定をリセット

※リセット後には、POWER EGG のクライアント初期設定を再度行ってください(設定についてはユーザーズマニュアル基本編 を参照)

上記の操作でも正常に動作しない場合は、販売パートナーもしくはサポートパートナーのご担当様までお問合せください。

以上